

令和3年4月22日発行

旧村川別荘市民ガイド事務局

我孫子市教育委員会 文化・スポーツ課

歴史文化財担当：斉藤、手嶋、今野、柏瀬

〒270-1166

我孫子市我孫子 1684 番地

TEL:04-7185-1583 (直通)

E-mail:abk_bunka@city.abiko.chiba.jp

旧村川別荘だより

165号

4月の月例会について

4月9日（金曜日）、緊急事態宣言が解除されましたので、久しぶりに月例会を開催しました。1月～3月は月例会を中止したため、久しぶりの開催となりました。想像以上の出席率で、みなさんの熱い想いを感じました。

我孫子市文化財保存活用地域計画について

今回の月例会では我孫子市文化財保存活用地域計画について、お話ししました。

「我孫子市文化財保存活用地域計画とは？」

平成30年の文化財保護法改正に伴い、新たに市町村による文化財保存活用地域計画の作成及び文化庁長官による認定が制度化されました。

法改正以前は、文化財の保存に重きを置いていましたが、改正により、文化財を次世

代に継承するためにいかに保存し、活用していくかというように方向転換しました。

これにともない我孫子市では、令和元年度から我孫子市文化財保存活用地域計画の作成に着手し、昨年12月18日、文化庁から認定を受けました。現在までの認定数は全国で23件、我孫子市は銚子市と同時で千葉県で初の認定となりました。

今回の計画では

1. 「我孫子遺産」をつくる
2. 「ものがたり」をつくる

これらのことが、本計画の特色となっています。

「我孫子遺産」とは

文化財保護法で指す「文化財」とは、国によって指定・登録などされたものですが、その枠組み



外でも我孫子の歴史や文化を語る上で「大切なもの」「価値のあるもの」を「我孫子遺産」と呼び、積極的に保存・活用していきます。

※文化財として指定するのに難しい、昔ばなしや風習、風景なども我孫子遺産に含まれます。

「ものがたり」とは

例えば、道しるべや祠など規模が小さい我孫子遺産を見学するためだけでは、なかなか足を運んでもらえません。そこで、我孫子ならではのテーマに合わせた「ものがたり」を作ることにより、我孫子遺産を繋ぎ、魅力アップを図りました。

以上のことは、お配りしている概要版にも記載していますので、あわせてご覧ください。

今回、地域計画を作成することによって、文化財の保存・活用における我孫子市の現状・課題を整理することができました。課題は以下のとおりです。

- (1) 市内文化財の調査・研究・指定にかかわる課題
- (2) 文化財の保存にかかわる課題
- (3) 文化財の活用にかかわる課題

(3)の中で、現状として「旧村川別荘ボランティアガイドのように我孫子遺産に関心のある市民もいるが、まだまだ認知度が低い」と分析しています。

そこで、今後の方針として、市民の関心を高めるため、ボランティアガイドの体制を整え拡充し、運用していくこととなりました。

まだ、計画段階ですが、今後ご相談する機会があるかもしれません。その際は、ご協力をお願いいたします！

地域計画は市ホームページでも公開しています。また、旧村川別荘をはじめ、市内の図書館・行政サービスセンター・近隣センターにも設置しますので、ご覧ください。



今年度の旧村川別荘市民ボランティアガイドの活動について

昨年は新型コロナウイルス感染予防のため、3月から月例会が中止となり、ガイドの活動もいったん休止しました。

季節が移り替わるにつれ、世の中も動きはじめてため、ガイド活動も動きはじめたいと思いつつ月例会を再開するも、度重なる緊急事態宣言などにより、ガイドの活動を見合わせていた結果、一年が経ちました。そこで、今年度の予定についてお知らせします。

(1) ガイド開始について

オリンピックや、近年の猛暑などを考慮し、9月からガイド活動を再開したいと思えます！

再開にあたっては、密を避けるため、入館は5人程度を目安とします。スリッパの消毒などはシルバーさんをお願いする予定です。

シフトについては、以前は全ての開館日にどなたかをお願いしていましたが、今後しばらくは、ガイドを希望してくださる方のみ、ご希望の日時でお願いしたいと思います。事務局としては、結果的にガイドさん不在の日ができてしまうのは、しかたないことだと思っています。皆さまの負担がないかたちでお願いします。

シフトについては、7月のお知らせで8月の月例会のときに皆さまのご予定をお伺いして、9月からのシフトを作成する予定です。時機がきましたら、お知らせいたしますので、ご協力をお願い申し上げます。

(2) 月例会について

9月のガイド活動が再開するまでの間、月例会は2か月に1度に変更します。場所は、ご不便をおかけいたしますが、密を避けるため、教育委員会大会議室で偶数月に行います。

(3) イベントについて

「竹灯籠の夕べ」と「ひなのまつり」については、しばらくの間、見合わせたいと思います。なにか企画があれば、お知らせください。

事務局より

緊急事態宣言が解除されたことで、4月の月例会を開催することができました。お越しいただき、ありがとうございました。

ただ、残念ながら3月の月例会開催を企画し、4月月例会も進めていた海老原が3月31日をもって手賀沼課へ移動することとなりました。海老原からのメッセージです。

「皆様には大変お世話になりました。2年間という短い間でしたが、いろいろと経験させていただき、ありがとうございました。昨年はコロナの関係で思うような活動ができず、とても残念でした。どうぞ皆様、これからも旧村川別荘をはじめ、我孫子市の文化財を愛していただきますようお願い致します。」

2年間のうちの1年が新型コロナウイルスによる対応となってしまう、皆さんとお会いする機会が少なかったことを残念がっていました。

海老原が異動となりましたが、今回、新規採用職員として柏瀬が新しく歴史文化財担当として、配属されました。手嶋と同じ考古学専門の職員です。ぜひ、お声がけください。よろしく願い申し上げます。

次回の月例会は6月1日(火)午前9時30分から教育委員会大会議室で開催します。

追伸：お知らせが遅くなりましたが、4月10日(土曜日)BSプレミアムにて「流行感冒」が放映されました。タイミングよく月例会の前の日だったので、月例会ではお伝えできました。

番組放送を記念して、白樺文学館の稲村学芸員が志賀直哉「流行感冒」ゆかりの地マップを作りました。ぜひ、我孫子散策にご活用ください。

